

# あいぜんか 愛善歌



## 良い言葉を響かせて

言葉には、発する人の思いにより、魂が宿ります。この魂が込められた言葉を「言葉」といいます。日本は古くから、「言葉の幸う国」といわれ、善い言葉によって幸福がもたらされると考えられてきました。  
出口聖子大本四代教主（1935（2001）の、「悪い言葉が多く氾濫している今、多くの人が愛善歌を歌うことで世の中の浄化につなが

る」との思いを受けて、大本では平成7年から毎年、亀岡にある聖地・天恩郷で、信徒による「愛善歌奉納大会」が行われています。

今といふいま善き心よき言葉  
よき行ひをばげむこそ善き

これは、愛善歌「楽天」の一節です。愛善歌を歌って、美しい言葉を世界中に響かせましょう。



- 愛善歌集『瑞の光』は天声社亀岡本店で販売しています。  
亀岡宣教センター みろく会館1階 TEL 0771 (24) 7523  
URL <http://www.tenseisha.co.jp/>
- 愛善歌 CD は、亀岡宣教センター国内愛善宣教課までお問い合わせください。 TEL 0771 (56) 9065

歌はいいですね♪ 歌を歌うことで心が和み、明るい気持ちになります。大勢の人と一緒に歌うと、その場に集った人たちが心が打ち解けたりします。このように音楽には、人びとの心を和ませる不思議な力があります。  
今回は大本の「愛善歌」という歌を紹介します。



みろく博士

### 大本本部

綾部・梅松苑 綾部祭祀センター  
〒623-0036  
京都府綾部市本宮町1-1 / TEL 0773 (42) 0187

亀岡・天恩郷 亀岡宣教センター  
〒621-8686  
京都府亀岡市天恩郷 / TEL 0771 (22) 5561

東京本部 東京宣教センター  
〒110-0008  
東京都台東区池之端2-1-44 / TEL 03 (3821) 3701

大本ホームページ <http://www.oomoto.or.jp/>



<連絡先>



愛善歌作曲にまつわるエピソード②

### 神々の太鼓のリズムや手拍子を感じながら…

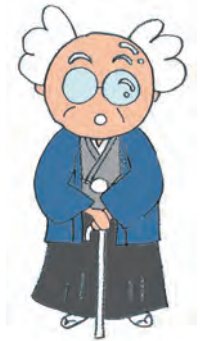


野村氏は、依頼を受けてから2カ月で6曲の愛善歌を完成させました。その当時のことを次のように記しています。

『愛善の道』を頂いてから、あるときは賀茂の河原で、あるときは糺の森（京都市賀茂御祖神社）で吟誦しました。また深夜、自宅に帰り静かに思いをこらしていると、突然天の一角から新しい曲想が流れてくるのでした。

時は今天地ひらく神代かも  
神の御声の鳴り鳴り止まず  
「天の岩戸」の前に大神の顕現を祝って舞い歌う神々の太鼓のリズム、手拍子、足音のにぎやかさを感じながら、私は一気に「黄金」を書き上げました。

### 王仁三郎聖師の教えに親しめるように



愛善歌が生まれたのは、終戦後の昭和22年。大本教祖の一人である出口王仁三郎聖師（「大本いろは」No.20参照）の道歌集『愛善の道』（現在の『大本の道』）の発行がきっかけです。



王仁三郎聖師は、生涯10万首をはるかに超える短歌や長歌を作りました。そして、神さまのお力や大本のみ教えについて詠んだ歌の中から500首を紹介したのが『愛善の道』です。この歌集の発行にあたり、王仁三郎聖師のお歌に、より多くの人々が親しめるように合唱曲が作曲されることになりました。

愛善歌の作曲にあたったのは、野村芳雄氏（1914〜2011）。野村氏は、東京音楽学校（現・東京芸術大学）作曲専科を修了後、同志社中学校で音楽教師として教壇にたっていました。愛善歌の話が持ち上がったところ、同志社総長を務めていた牧野虎次氏が大本の顧問に就任していたことから、野村氏に依頼されることになりました。



### こだまする信徒の歌声

愛善歌が初めて披露されたのは、昭和22年8月です。聖地・天恩郷で野村氏の指揮のもと、聖地にとめる青年職員や近隣の青年信徒らによって、完成した6曲が披露されました。合唱が始まる

と、全国から参集した信徒が、楽譜を手にした信徒を囲んで次々に歌い始め、愛善歌の美しい歌声が苑内にこだまし、歓喜に満ちました。

愛善歌は、これまでに55曲（うち50曲が野村氏作曲）が発表され、中には結婚式や葬祭用の曲もあります。

愛善歌作曲にまつわるエピソード①

### 作曲者が感じた王仁三郎聖師の言霊力

王仁三郎聖師の短歌を読んだ野村氏は、神さまの愛に満ちた御心を詠まれた言葉に心を打たれました。野村氏はキリスト教徒であったことから、聖書の言葉を引用して感動を語っています。

「ヨハネ伝福音書」には、  
「初めに言あり、言は神とともにあり、言は神なりき、万物これによりて成り、これに生命あり」と記されています。

聖書にあるように、神の力によって王仁三郎聖師の言葉が生まれ、その霊力の宿った言霊によって、曲が生まれたとしか思えません。



5 黄 金

Moderate ♩=80

（五番）黄金  
一時は今天地  
ひらく神代かも  
神の御声の  
鳴り鳴り止まず  
三千年の神の  
経緯の御光  
あまねく輝ふ  
ときは来にけり  
地の上の国の  
こころに愛善の  
光に充つる  
世は近みかも